

Niigata Award News

(食の新潟国際賞財団通信)

2024/12/18

第53号(表彰式特集号)



Niigata Award

全日程

11月19日(火) 表彰式リハーサル、理事長主催夕食会

11月20日(水)

市長表敬、表彰式・受賞者記念講演(朱鷺メッセ)

受賞者祝賀交流レセプション(ホテル日航新潟)

11月21日(木) 受賞者市内視察(エクスカーション)

第8回食の新潟国際賞表彰式開催



正賞モニュメントを手にする受賞者6名

(左より:三ツ井敏明氏、八丁信正氏、ケイト・ケランド氏、グントゥール・ヴェンカタ・スバラオ氏、別府茂氏、新谷梨恵子氏)

第8回食の新潟国際賞表彰式典、記念講演会および祝賀交流レセプションが令和6年11月20日(水)に開催されました。

日本で唯一の、食の分野における国際賞の表彰式は、各界から数多くのご来賓のご出席のもと、厳粛かつ賑やかに開催されました。表彰式をはじめ記念事業の模様をお伝えいたします。



大賞を受賞した ケイト・ケランド氏 と グントゥール・ヴェンカタ・スバラオ氏



表彰式の様子



第8回食の新潟国際賞表彰式



表彰式は約100名の御来賓や財団関係者が出席し、厳かに開催されました。

第8回食の新潟国際賞選考委員会の唐木英明選考委員長（食の信頼向上を目指す会 代表）から選考の経緯が報告され、池田弘財団理事長から「大賞」の表彰が、財団副理事長のジュネジャ・レカ・ラジュ亀田製菓株式会社代表取締役会長CEOから「佐野藤三郎特別賞」と「21世紀希望賞」を、そして財団副理事長の中原八一新潟市長（代理：新潟市副市長 井崎規之様）からは「地域未来賞」の表彰が行われました。

各受賞者に対し、表彰状ならびに正賞トロフィーの他、副賞として大賞には500万円（受賞者が2名のため規定により1,000万円を分割）、佐野藤三郎特別賞、21世紀希望賞、地域未来賞には100万円の目録の贈呈が行われました。

表彰式では御来賓の農林水産省農村振興局整備部部長 緒方和之様、国際連合食糧農業機関（FAO）駐日連絡事務所所長 日比絵里子様、新潟市長中原八一様（代理：新潟市副市長 井崎規之様）そして独立行政法人国際協力機構（JICA）上級審議役 山口博之様からそれぞれご祝辞をいただきました。



池田弘財団理事長



唐木英明選考委員長



ジュネジャ・レカ・ラジュ
財団副理事長



緒方和之様



日比絵里子様



山口博之様



正賞として授与されたトロフィーは、新潟県佐渡市出身の世界的な金属工芸作家で、第22代文化庁長官、第9代東京藝術大学学長の宮田亮平氏によって製作された「シュプリンゲン」。

テーマは「飛躍。そして希望」。未来に向かって2頭のイルカが力強く宙を舞う。

2012年に日本芸術院賞を受賞。

受賞者記念講演

表彰式に続いて記念講演会が行われ、受賞者はこれまでの活動と成果を発表しました。
表彰式・受賞者記念講演会の様子はYouTubeでライブ配信されました。

大賞＝グントウール・ヴェンカタ・スバラオ 氏（インド）

国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター
生産環境・畜産領域 主任研究員

窒素肥料は土中での硝化活動で温室効果ガスの排出源ともなる。これを植物の根から放出される物質により抑制される「生物的硝化抑制（BNI）」を世界で初めて発見した。さらに、BNI強化小麦を実用化して、従来の収穫量を維持し、窒素肥料の使用量削減により環境負荷を低減することに貢献した。



大賞＝ケイト・ケランド 氏（英国）

感染症流行対策イノベーション連合(CEPI)
首席科学ライター

世界で最も多く使用されていた除草剤の「発がん性」の評価を巡り、国際的な機関の不正を調査報道で明らかにした。ニセ情報が瞬間に拡散する時代で、食や健康への科学的根拠に基づく適切な情報提供の必要性和重要性を世界に示した。



佐野藤三郎特別賞＝八丁 信正 氏（日本）

一般社団法人海外農業開発コンサルタント協会会長
近畿大学 名誉教授

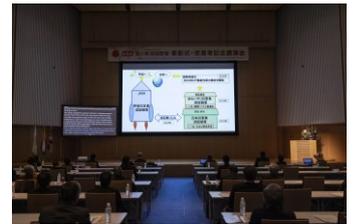
農業の水資源の確保と利用効率向上のために、統合的なシステム管理と灌漑水管理の改善を図るための情報管理システム（SIMIS）を開発し、特に発展途上国の農業発展に貢献した。



21世紀希望賞＝別府 茂 氏（日本）

一般社団法人 日本災害食学会
理事・副会長

災害による被災者の実態を研究し、従来型の「非常食」ではなく、災害時にも普通の食生活と同様な食料を確保する「ローリングストック」を提唱。「災害食」という新たなカテゴリーを構築し「日本災害食学会」を創設した。国際認証制度の創設にも取り組んでいる。



地域未来賞＝新谷 梨恵子 氏（日本）

株式会社 農プロデュース リッツ
代表取締役

新規就農者としてサツマイモの生産、加工販売で起業。6次産業化プランナーとして新規農業者のサポートや農家レストラン経営、農福連携、農業インターンの受け入れなど、地域の活性化に貢献している。



地域未来賞＝三ツ井 敏明 氏（日本）

国立大学法人新潟大学 社会連携推進機構
特任教授

温暖化による夏季の異常高温と渇水によるコメの品質低下と収量の大幅減少に対応するために、高温耐性を有する「コシヒカリ新潟大学NU1号」を開発し、今後の新潟県の稲作を救う期待と貢献は大きい。



祝賀交流レセプション



表彰式、記念講演会に続いて行われた 祝賀交流レセプションには、新潟県知事 花角 英世様はじめ、新潟市副市長の井崎 規之様、中華人民共和国駐新潟総領事館総領事の崔 為磊様など、86名の方々からご出席いただき開催されました。

大きな拍手の中、受賞者が入場すると、財団副理事長で(株)ブルボン代表取締役社長である 吉田 康(代読:常務取締役 浅野 和男様)が開会の挨拶を行い、新潟市副市長の井崎 規之様の乾杯の御発声で祝賀会が開宴されました。乾杯は賛助会員の酒蔵の日本酒で行われました。

御来賓の方々からご祝辞をいただきました。

- ・ 新潟県知事 花角 英世 様
- ・ (国研)国際農林水産業研究センター(JIRCAS) 理事長 小山 修 様

また、次の方々からスピーチをいただきました。

- ・ 正賞制作者・前文化庁長官 宮田 亮平 様

さらに、受賞者によるスピーチなど和やかな雰囲気の中でお祝いと交流が進みました。閉会のご挨拶を兼ねて、当財団特別顧問・ファウンダーの(公財)古泉財団 代表理事 古泉 肇が、財団および賛助会を代表して感謝のスピーチを述べ、めでたくお開きとなりました。



新潟県知事
花角 英世 様



JIRCAS 理事長
小山 修 様



新潟市副市長
井崎 規之 様



正賞制作者・前文化庁長官
宮田 亮平 様



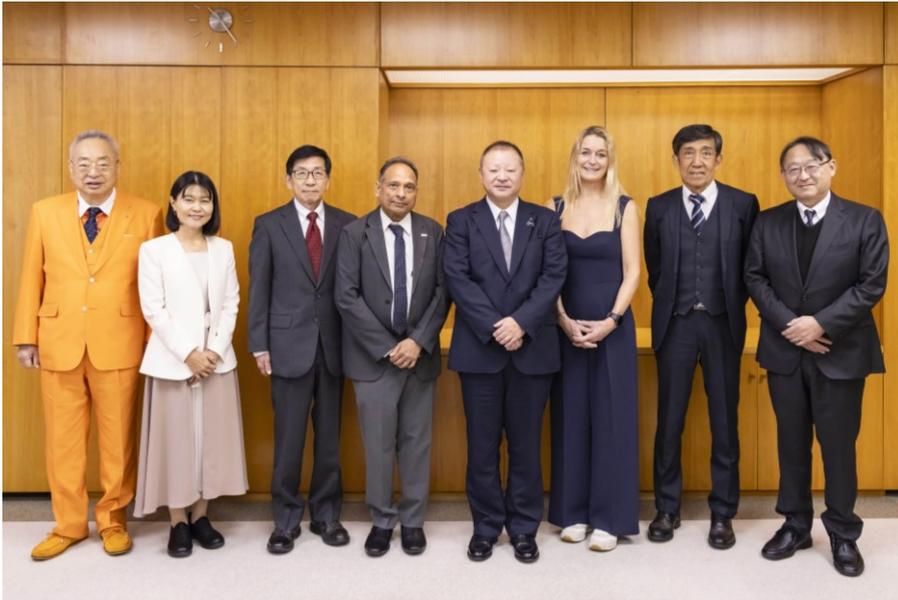
(株)ブルボン 常務取締役
浅野 和男 様



古泉 肇 特別顧問



新潟市長 表敬訪問



11月20日午前、表彰式を前に受賞者は池田理事長同行のもと、井崎規之副市長を表敬訪問しました。

表敬訪問は、新潟市役所の市長応接室で終始和やかな雰囲気の中で行われました。

井崎副市長からは各受賞者へのお祝いの言葉と、国際賞の創設意義また食の新潟の歴史や背景などの紹介がありました。

受賞者からは、それぞれの喜びと、これまでの活動の取り組みが語られ、今後国際賞の受賞を契機にさらに活動を続けたいという挨拶がありました。



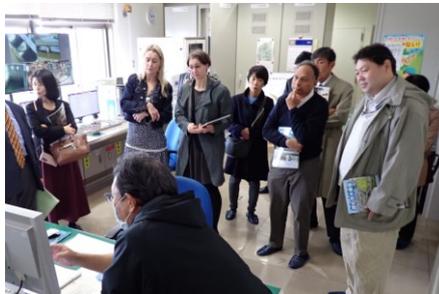
新潟市内視察

受賞者は11月21日に新潟市内を視察し、「親松排水機場」と「一正蒲鉾(株)」を訪れました。

親松排水機場では、亀田郷は約2/3の面積が日本海の潮位より低い土地で、鳥屋野潟に集められた水を常に排水機場で汲み出していること。かつては主に農業用の排水機場だったが、現在は住宅地が増え、約30万人の市民生活のためになくならない施設となっていることなど説明を受けました。

一正蒲鉾(株)では、先進的なフードテックについて常務執行役員の中野晃技術研究部長らから説明があり、オンラインで工場見学を行いました。

同社では代替シーフードを「ネクストシーフード」と命名。練り製品技術を使って、漁獲量が減少する水産物の代替品開発を進めていること。2045年目標の「ICHIMASA30ビジョン」を定め、培養魚肉の共同研究に着手するなど、食品バイオ企業を目指していることなどの説明があり興味深く聞き入っていました。



● 特別会員

亀田製菓(株)
一正蒲鉾(株)
(株)第四北越銀行
(株)新潟日報社
亀田商工会議所
にいがた22の会
オイシックス・ラ・大地(株)

(株)ブルボン
サトウ食品(株)
(株)栗山米菓
(株)新宣
(株)新潟クボタ
(株)日本食糧新聞社

(学)新潟総合学園
新潟県農業協同組合中央会
亀田郷土地改良区
(株)エイケイ
NST新潟総合テレビ
五十嵐建設工業(株)

● 正会員

新潟県信用組合
(株)第一印刷所
(株)本間組
石本酒造(株)
(株)ミカサ
神山物産(株)
ハセガワ化成工業(株)
藤屋段ボール(株)
(株)タケショー
(株)新潟博報堂
BSN新潟放送
新潟陸運(株)
(株)新潟食品運輸
月島食品工業(株)
(株)ニッポン関東支店
日本甜菜製糖(株)
(株)鳥梅

新潟工科大学産学交流会
(株)キタック
北越工業(株)
丸榮製粉(株)
鍋林(株)ヘルスフーズ事業部
TeNYテレビ新潟放送網
(株)栗田工務店
三和薬品(株)
松田産業(株)
セツカートン(株)新潟工場
東邦産業(株)
麒麟山酒造(株)
(株)加島屋
(株)日本フードリンク
(株)ディモルギア
UX新潟テレビ21
イカリ消毒(株)

新潟工科大学
(株)日本旅行新潟支店
(株)田中組
(医)愛仁会 亀田第一病院
(株)ひらせいホームセンター
ワタキューセイモア(株) 新潟営業所
(株)エヌエスアイ
(株)トップライズ
(株)ウオシヨク
(株)ヤマダ
(株)新潟国際貿易ターミナル
八海醸造(株)
(株)荏原製作所 北陸支社
(株)せいだ
新潟医療生活協同組合

● 個人会員

| | | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|
| 古泉 肇 | 藤島 安之 | 和田 充彦 | 高畑 昭文 | 廣瀬 利雄 | 山口 勉 | 高橋 常孝 | 田村 敏郎 |
| 杉本 克己 | 近藤 鴻 | 大川 秀雄 | 大倉 正寿 | 吉岡 謙一 | 坂田 武利 | 門脇 基二 | 大谷 勝男 |
| 佐藤 久栄 | 阿部 徳威 | 田中 作一 | 佐藤 和雄 | 大沢 一衛 | 佐藤 勉 | 大島 千春 | 野上 敏 |
| 渡辺 昭雄 | 槇坂 文晴 | 清水 良一 | 五十嵐 源一 | 新保 房機 | 古泉 榮三 | 佐藤 純 | 倉嶋 則昭 |
| 大越 斎 | 野口 正晴 | 酒井 定勝 | 松本 裕志 | 當野 篤 | 高山 利夫 | 久保田 紳一 | 河瀬 三千夫 |
| 和澄 孝男 | 五十嵐 修 | 望月 健三郎 | 山田 雄治 | 鈴木 正二 | 竹石 松次 | 古泉 幸代 | 大森 ゆかり |
| 高橋 慶三 | 阿部 昭一 | 渡邊 信也 | 赤塚 義廣 | 坂井 俊一 | 鈴木 伸作 | 佐藤 銀治郎 | 加藤 寿一 |
| 石附 由美子 | 斎藤 幸広 | 田辺 俊文 | 小田 静二 | 渡邊 徹 | 栗田 浩 | 栗田 朋子 | 阿部 文仁 |
| 高尾 茂典 | 五十嵐 豊 | 古泉 幸一 | 加藤 純子 | 高倉 広利 | 清水 泰成 | 阿部 愛子 | 宮口 澄子 |
| 五十嵐 康子 | 五十嵐 早苗 | 佐藤 文男 | 高橋 征男 | 高橋 克郎 | 田村 泰生 | 山崎 尉生 | 中村 雪絵 |
| 村山 浩太郎 | 稲葉 晋 | 川崎 千春 | 秋山 正之 | 松川 忠史 | 濱野 剛 | 小川 善弘 | 池田 祥護 |
| 星野 幸三 | 糸満 盛人 | 北垣 大介 | 小林 哲也 | 岡田 茂久 | 遠山 幸男 | 小野 隆樹 | 大橋 祐貴 |
| 前田 穰 | 桐原 隆晃 | 長井 基樹 | 岸田 良満 | 中村 健一 | 小林 宏志 | 柳澤 敏郎 | 遠藤 俊介 |
| 葉葺 正幸 | 津島 章彦 | 舟崎 義朗 | 小川 陽一 | 大日方 聡 | 宮下 好文 | 坂田 浩一 | 田中 雅史 |
| 藤間 佑輔 | 品田 卓也 | 渋谷 政道 | 村山 雄亮 | 北爪 文義 | 近藤 正 | 高橋 佑 | 荒井 弘美 |
| 重泉 篤史 | 本間 康弘 | 中野 克之 | 原島 徹 | 最上 正人 | 石田 勇介 | 佐藤 正尚 | 下條 幸二 |
| 廣川 正通 | 小谷 尚志 | 高橋 道映 | 田中 弼 | 佐藤 浩晃 | 村山 和恵 | 小林 達 | 長谷川 久晃 |
| 酒井 栄一郎 | 佐藤 聡 | 小林 守 | 阿部 欣也 | 杉谷 浩一 | 榊原 由貴 | 金田 季之 | 宮島 泰 |
| 高崎 俊哉 | 高橋 裕作 | 小平 勝志 | 藤田 正明 | 池田 一史 | 宮嶋 一博 | 小嶋 孝代 | 駒形 正明 |
| 藤井 大三郎 | 阿部 貴美 | 大沼 成勝 | 丸山 智史 | 岡田 龍 | 小野 隆樹 | 田邊 威 | 高橋 大介 |
| 伊藤 雅明 | 秋堂 春美 | 長谷川 克弥 | 山口 穰 | 田中 湖雄 | 牧 利幸 | 伊藤 正弘 | 本間 春治 |
| 早川 重男 | 樋口 正仁 | 伊積 豊 | 小林 稔 | 吉田 たかし | 山本 善政 | 小島 隆 | 高橋 昭博 |
| 高橋 眞代 | 峰尾 昌明 | 大森 武士 | | | | | |